

誇つてゐる。

題　　言

ケーソン浮揚の新工夫

土崎港修築工事は内務省仙臺土木出張所の所管にして、その規模に於ては敢て大工事と云ふわけではないが、その防波堤築造用のケーソン浮揚設備は斬新の工夫と稱してはゞからぬものである。我等は先に横濱港、及東京港に於ける斯種工事に就て詳報する處あつたが、茲に土崎港築修事務所阿部技師の寄稿を得、最も簡単に効果的な新工法の詳細を照會するの榮を得た。

標高 800 メートルの道路鋪装

昭和の聖代に未だ雲助が出ると云はれ、天下の喰として有名であつた碓氷峠の道路改修工事が、内務省東京土木出張所の手によつて竣工され、十月三十日盛大な開通式が舉けられた。之に依つて、從來自動車の交通が自由でなく多くの不便を覺えてゐた同地方の産業交通上一つの革命が成就された譯である。此工事に就て特筆すべきは、碓氷峠が概して 700 メートル以上の高地に在り乍ら、主要部分がコンクリートにて鋪装された事で、國道とは云へ、斯る山間の而も高地の鋪装工事は、我國道路改修史上に一新事實を添加せるものと云ふべきである。

東海第一の橋梁成る

嘗て愛知縣土木部の田島治身氏によつて、本誌上にその基礎工事中壓搾空氣潜函工法に就ての詳細が發表された、尾張と伊勢の國境木曾川の尾張大橋が、此程目出度開通し、多年昔ながらの渡船によるのみにして、多くの不便を覺えてゐた其地の交通を新時代的に一變してしまつた。本工事は近來の大工事で且つ難工事でもあつたが、今や巍然たる其の姿は關西線木曾川橋梁の下流に、技術の勝利を

三樂病院の經濟的建築

東京府下小學校教職員互助會の設立に係る神田駿河臺の三樂病院は戻こき造よりの御下賜金を賜り、去十一月三日盛大なる竣工式が挙げられた。建築は鐵筋コンクリートの極めて明朗なる現代建築であるが、その工費の例外的低廉さは敢て特筆に價するものがある。即ち醫療用機械類は勿論之を別として建築其物の工費は坪當り 120 圓を出でなかつたのである。之は設計者たる元東京市建築局長福田重義氏の周到なる計畫によるところ云ふまでもないが、請負者たる大林組の奉仕的施工に負ふ所も亦甚大であらうと察せられる。

鑿岩能率の經濟的一大進歩

隧道工事及び岩盤掘鑿に鑿岩機を使用するに當つては、其附屬品とか消耗品とか言ふものが數多くあつて、鑿岩機の工事能率を左右する重要要素となつてゐるのである。

外見上の形だけは立派に出來てゐても粗質な附屬品を使つて高價な鑿岩機を滅茶苦茶にしたり、不完全な錐鋼ビットを使つて工事能率の不良に悩んだりしてゐる實例が多いのであるが、土木方面には特に此等の機械全般に對する研究的知識が缺けてゐるから、上述の損害や能率不良の事も、それが自然の事で、避く可らざる事かの如く看過されてゐるのは實に遺憾な事である。

然るに最近鑿岩工事上的一大進歩を來すべし一工材が出現した、それはジャツクビットと稱せらるゝ、錐鋼刃尖の取換品である。之は僅かな考案ではあるが、其實用化までには多大の實驗と研究が積まれた事と思ふ。我々も久しい以前から此種の工法を希望してゐたのである、それが今日遂に完全なる實用品として出現した事は、鑿岩工事上的一大革新を來すものとして、斯界の爲に悦びにたへない、本號に之を詳報する所以である。